

リサイクルセンター

08年度早々に実施方針

豊中市伊丹市 クリーンランド 夏ごろ事業者公募

大阪府豊中市と兵庫県伊丹市の一部事務組合「豊中市伊丹市クリーンランド」（豊中市原田西町2の1）は、公設民営方式を採用するリサイクルセンター整備事業に係る実施方針を08年度早々に公表する。夏ごろから

民間事業者の募集を開始し、同年度末に事業契約を結ぶ。09年度から設計・建設工事に着手し、12年度の供用開始を目指す。

燃ごみや粗大ごみを処理するリサイクルセンターは、現在の余熱利用施設（リデュース、リユース、リサイクル）の説明と普及啓発を進めるための機

能も備える計画だ。来年度から民間事業者の募集を開始する予定で、実施方針の策定など一連の契約支援業務は日本総合研究所が担当している。

リサイクルセンターの整備とともに、隣接地には公設公営方式で新ごみ焼却施設も建設する。同センターの完成後、既設の粗大ごみ処理施設等を解体し、12年度から設計・建設工事に着手。16年度の供用開始を目指す。処理能力は711ト/日を想定。最新の公害防止設備を導入するとともに、高効率発電の採用により、化石燃料消費量の